



# そらレター

No. 012



発行日 H31.03.28  
NPO法人 みのり福祉会  
児童デイサービス そら

とうとう平成30年度も残り数日となりました。  
今年度は、たくさんの方に支えられる1年でした。本当にありがとうございました。  
4月から心機一転！また新たな気持ちで職員も頑張っていきたいと思います！  
1年間、新しいそらを支えてくださり、ありがとうございました😊



## ハピハピえびりでい



# ウィークエンド レポート



## 串焼きパーティー

3月9日



3月16日

## お好み焼きパーティー



3月23日

## パスタ&パフェ

## 5月の土曜イベント

11	水の科学館に行こう！
18	オムライス
18	チーズケーキ・ゼリー作り
25	ピクニック

次回！3月のウィークエンドレポートは

- \*お弁当&お花見
- \*外食&公園
- \*ナンカレー作り

おたのしみに☆



『障がい者就労・生活さぼーと ピース』に  
しいたけの収穫体験をしました。  
初めて見る光景に「コワイ…」と言っていた子  
もいましたが、時間が経つと「楽しい！」と  
収穫に無我夢中…！！ステキな体験でした😊

## フォト アルバム



## りんりんデイ

このコーナーは、そらレター担当：菅野の妹（通称まりりん）のお話です♪

まりりんは、9つ離れていて知的障害がある。みんなと同じように、新生活が始まる4月は、まりりんも母もそわそわする。まりりんの学校の小学部は、1学年10人で、クラス替えがなかった。しかし、教室や下駄箱の場所、3人中2人の先生が変わってしまう。その小さな変化にも弱いまりりんは、2か月間給食が食べられなかったり、体調を崩したりすることが多く、3年生までは、学校からのお呼び出し電話がしょっちゅうあった。4年生からは、理解力がついたのか、3年生のときの教室と同じだったこともあり、先生が変わっても崩れることはなかった。その調子で、6年生までは、環境の変化にも強くなり、落ち着いて過ごしていたという。

問題は、昨年のご新生活だ。中学部に入学したことにより、大きく環境が変わったため、まりりんは大荒れ…。毎日疲れ切って帰ってきていたり、放デイに行っても横になることがたびたびあったりしたという。クラスは、男子2～3人と女子2人ずつの2クラスになり、6年生のときの先生が1人、まりりんのクラスの担任になったことが、何よりの救いだった。

一番の変化とストレスは、【制服】という存在。登校後はすぐにジャージに着替えるが、その着替えがとてもストレスになっていた。ボタンの大小やファスナー、ホックがあることがとても難しい。慣れない着替えとそれにかかる時間は、まりりんにとって大きなストレスとなっていたのだろう。新たに作業も始まり、負担が大きかったようで、すぐに体調を崩していた。今は、先生が作ってくれた練習道具のおかげで（半年はかかったらしい）制服も着こなせるようになった。しかし、朝はテレビに夢中でなかなかやらず、バスに乗り遅れるため母が着せているようだ。外で頑張ってくる分、家では全くしなないらしい(笑)母の負担も増えるばかりだ…。

## そらを卒業されるみなさん



平野 貴大さん



李 安奈さん



岡本 寿樹さん

高等部ご卒業おめでとうございます！

4月から新たな場所での生活が始まりますね。

そらを卒業されるのは、とても寂しいですが、みなさんのご活躍に期待しています！

またそらに遊びに来て、お話を聞かせて下さいね！そらで待っています

他にも、小学校・中学校を卒業されたみなさん、ご卒業おめでとうございます！次の学校でも頑張れ～！！

## ありがとうございました



富田 晴美さん

2年半そらで一緒に過ごしてきた富田さんが4月から『就労継続支援B型事業所 青空協同組合』に異動されることになりました。

4月から青空でお仕事をする事になりました。みんなの元気な笑顔に会えなくなるのは少し寂しいですが、2年半みんなと一緒に過ごせて楽しかったです。

自信を持って何事にも挑戦して下さい。

ありがとうございました。

## 感謝をこめて…～管理者・伊藤より～

平成30年度、最後のそらレターとなります。

4月から新体制となり、保護者の皆様も子どもたちも様々な不安があったかと思います。そのような中、たくさんのご理解、ご協力頂いたこと、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました（^v^）。

振り返るとたくさんの思い出があるのですが、実はスタッフも新しいそらを好きになってもらいたくて、必死に過ごしてきたため、あつという間の一年間だったように感じています。夏休み頃から新しいお友達が増え、にぎやかな声がたくさん聞こえるようになりました。子どもたちが笑顔で来所してくれる姿は、本当にスタッフのエネルギーとなり、また、進むべき道をしめしてくれました。

伊藤にとっては保護者の皆様が事業所にかけてくれる電話や連絡ノートでのやりとり、送迎時に会ってお話できる時間がとても嬉しく、励みになっていました。

来年度も、子どもたちや保護者の皆様の声に耳を傾け、大切にしながら過ごしていきます。そらを卒業された3名。別れの後には新しい出会いが待っていて、新たに新1年生が3名来てく

## お知らせ

4月から、そらの1階と同じ法人の『障がい者就労・生活さばーと ピース』が移転することになりました。

また、一昨年末まで喫茶店『ルルヴェ』だったスペースは、ピースの作業場になります。子どもたちも保護者の皆さまも、子どもたちの就職先の一つとして、今までよりも身近に就労施設を意識することが多くなると思います。ぜひ、そらへお越しの際は、ピースのお菓子作りスペースを覗いてみて下さい。

今後とも、みのり福祉会をよろしくお願い致します。